

テーマ：『 広く関心を持ち、自ら考え、よりよく関わり合う子の育成をめざして』

平塚市立 土屋小学校

Tel. 0463-58-1414 担当者： 石井 鮮太



■実践内容：

本校ではこれまでも学区である土屋地域の豊かな自然を生かした活動や学習に取り組んできた経過を持つ。その上で、更に地域を大切に思う気持ちを育てるために、地域の歴史や自然、人や文化にも子どもたちが触れられる機会を数多くの場面で取り入れ実践を行ってきた。

低学年では、校内のみならず地域の『里山』で過ごす時間をたっぷり確保し、全身で季節を感じとり、様々な体験を通して人や自然とのかかわりを深めることができた。中学年では生き物を捕まえて調べ、育てる活動や地域に飛び出し、地域の方からの聞き取り活動を積極的に行った。高学年では土屋の歴史や川について現地へ出かけ、調査をしたり、直接地域の方に話を聞いたりする活動を織り交ぜながら、まとめ、発表することができた。

■実践成果：

自然と十分ふれ合い、心を揺さぶられる体験を通して、新たな発見が生まれ、自然への興味関心を示す児童が確実に増えてきている。また、地域の人との関わりや地域の歴史、地理的な環境を知ることで、改めて『我がふるさと土屋』が好きになったのではないかと思う。

■実践ポイント：

子どもたちの思いや願いを大切にしながらも、ねらいに合った活動ができるように教師は計画し、実践していくことが大切である。また、地域の方の支援が、活動の深まりや広がりを生み出す大きな力となることも確かである。